



2020年10月28日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社
代 表 者 の 代表取締役社長 平林 武昭
役 職 氏 名
(コード番号 4323 東証第一部)
問 い 合 っ せ 先 総合管理本部長 西田 昇
(T E L 06-4560-1000)

タレントマネジメントサービス「mieHR」提供開始のお知らせ

当社はこのたび、人材のタスク・スキルをスコア化し、組織・個人の業務経過を可視化・分析するタレントマネジメントサービス「mieHR」を開始したことをお知らせいたします。なお、本件が2021年3月期の連結業績に与える影響は、現時点で軽微であります。

以上



報道関係各位

2020年10月28日
日本システム技術株式会社

タレントマネジメントサービス「mieHR」提供開始のお知らせ

当社はこのたび、人材のタスク・スキルをスコア化し、組織・個人の業務経過を可視化・分析するタレントマネジメントサービス「mieHR」（以下「本サービス」という。）を開始したことをお知らせいたします。

■本サービスの概要

ニューノーマルの時代において、社員の業務形態は、在宅、テレワーク等多岐にわたり、この流れは今後も増加傾向になると思われます。このような状況下で、企業が社員をマネジメントする方法として最も適しているとされるジョブ型管理（タスク・スキル定義及び可視化・分析）をベースにした、人材の「育成」「配置」「異動」等を支援するサービスです。新型コロナウイルス感染症の拡大防止策とともに、各社が進めているジョブ型雇用に対しての高まるニーズに対応したサービスとなっております。

■本サービスの名称

mieHR

■本サービスの開始時期

2020年10月1日

■本サービスの主な特徴

（1）タスク、スキルの見える化

個人のスキルは勿論、組織単位でのタスク、スキルの見える化を可能にしたことにより、ジョブ型管理が可能となります。また、数値を元にしたデータで表現できる管理方法であればこそ、現在の状況を客観的に、また直感的に確認することが可能です。

（2）育成・配置転換の管理支援

業務（タスク）に必要な能力（スキル）を獲得するために必要な教育計画を合わせて管理することで、能力を獲得するための過程と獲得方法及び基準、社員のキャリアパスも明確になります。これにより効果的な育成と公正な人事評価が可能になります。






（3）BI機能で社内のデータ利活用が可能

人材データや活動データ（SFA（営業支援）、CRM（顧客関係管理）、MA（マーケティングオートメーション）など）が社内の複数システムで管理されている企業では、総合的な人材のスコア化を実現できない場合が多く見られます。本サービスではそのような点在しているデータを集約・可視化・分析することが可能となっており、人材育成の課題である定量的な効果測定を実現することができます。

(4) 手軽に始められるサブスクリプションモデルでの提供

サービス検討を始めても、コストの問題や投資対効果の不明瞭さから頓挫する事例は枚挙に暇がありません。そこで本サービスでは、初期導入時の先行投資を抑え、トライアル利用・本申込みの狭間がなく、円滑にサービスをご利用いただけるモデルとなっております。

こんな企業様に利用されています

-  データが複数システムに点在していて集約できず有効活用できない
-  データの分析人材がおらず活用できないので、人事評価が主観評価にならざるを得ない
-  組織や社員の強みや課題をデータによる根拠をもって可視化したい
-  既存サービスではできない自社オリジナルの分析を行いたい
-  コロナによる働き方改革で注目されている「ジョブ型雇用」に対応したい

タレントマネジメント



- 1 求める人材の獲得**
 - 機能例
 - ・リード管理
 - ・面接管理
 - ・採用管理
- 2 計画的な育成**
 - 機能例
 - ・キャリアデザイン設計
 - ・育成計画
 - ・コンピテンシー設定
 - ・目標設定、管理
 - ・評価
- 3 優秀な人材の保持**
 - 機能例
 - ・アンケート
 - ・テスト
 - ・履歴管理、モニタリング
- 4 スキルの発掘**
 - 機能例 (mieHR提供範囲)
 - ・個人プロフィール管理
 - ・資格管理
 - ・タスク定義、管理
 - ・スキル定義、管理
 - ・スキルの可視化
 - ・人材検索
 - ・全体像の把握、分析
- 5 適正な配置**
 - 機能例
 - ・組織図
 - ・組織プロフィール管理
 - ・組織要件管理
 - ・後継者管理
 - ・アダプティブラーニング

個々人の能動的な能力強化により、組織の発展とサービスの品質向上へ

タレントマネジメントにおける PDCA | 育成計画 ▶ 人材保持 ▶ スキル発掘 ▶ 配置転換

【本件に関するお問い合わせ先】

日本システム技術株式会社 DX 推進部

TEL : 03-6718-2776

E-mail: info_miehr@jast.co.jp

以 上